

鈴木みきさんと4,000m峰に登ろう マレーシア最高峰 Mt.キナバル登頂 6日間

● ツアーのポイント

歩行
時間



宿泊
高度



1泊2日のMt.キナバル登山の後はリゾートホテルに宿泊。のんびりと過ごしたり、オプションツアーに参加したりして南の島の休日を過ごします。直行便利用の6日間というコンパクトな日程で、憧れの4,000m峰と南の島での滞在の両方を満喫していただく内容です。

出発日～帰国日	旅行代金
6/10(金)～6/15(水)	¥188,000

※燃油サーチャージ(2011年3月30日現在：目安約18,000円)が別途必要です。今後変更となる場合はご旅行代金ご請求の際にご案内します。

- 利用予定航空会社：マレーシア航空 ●ツアーリーダー：羽田空港から羽田空港まで同行します。添乗員は同行しません。 ●最少催行人数：15人 ●食事：朝4回、昼3回、夕4回
- 利用予定ホテル：コタキナバル/パシフィックステラ、マゼランステラ
- 一人部屋利用追加料金：¥36,000(山小屋泊を除く)

①23:30頃 東京(羽田) 集合 ②深夜、東京(羽田) 発→コタキナバル ③キナバル国立公園へ(キナバル国立公園周辺泊) ④標高3,300m付近の山小屋へ(山小屋泊) ⑤Mt.キナバルへ登頂後、登山口へ下山 ⑥コタキナバル(コタキナバル泊) ⑦自由行動(コタキナバル泊) ⑧午前、コタキナバル市内散策。午後、コタキナバル発→夜、東京(羽田) 着。



▲憧れの4,000m峰を目指す



鈴木 みき さん

イラストレーター。カナダで1年間過ごし、その時に出会った山に圧倒され登山を始める。2009年に登山コミックエッセイ「悩んだときは山に行け！」(平凡社刊)、2010年に「あした山へ行こう！」(講談社刊)、2011年に「ひとり登山へ、ようこそ！-女子のための登山入門」(平凡社刊)を出版。女子登山、山ガールの牽引役でもある。

サバ州

サバ州の山、海、森、動植物などの多彩な自然は多くの訪問者を魅了しています。とりわけキナバル山は貴重な植生が見られる特異な自然環境で、マレーシア初の世界自然遺産に登録されまし

た。近年ではエコツーリズムの目的地としても脚光を浴び、熱帯雨林のネイチャーロッジに泊まり原始の森でのハイキングやネイチャークルーズなど様々なプログラムが体験できます。



▲ジャングルに聳えるキナバル山



▲ボルネオ島の原始の森を満喫



▲サバ州は美しい海が広がる



▲固有種の動物達との出会いも楽しみ